

徳島の林業へようこそ!

"山師"という選択
動画でも紹介しています!



親父が林業をやってね、親父が仕事をしている姿を小さい頃から見えて、「あー、ボクもしたいな」って思ってたんですよ。学校を出てすぐに、親父がいる会社に就職。それからもう10年以上が経ちました。高性能林業機械もやっと乗りこなせるようになって、人並みに仕事ができようになったと思うんで、これからは自分はもちろん、他の人にもケガをさせないような仕事を心がけていきたいなと思ってます。うちの地元では「山武者」という若手林業者のグループを作ってるんですけど、その副会長もさせてもらって、その活動を通じて、地元の林業や町の活性化の助けになりたいななんて思ってます。

中原 和樹さん
(株)アイエフ



石本 裕二さん
(有)希林

元々は県外でダイバーの仕事をしてたけど、Uターンして、建設会社で重機に乗ってました。その時、今の社長からスカウトされて…。体はデカイ(身長192cm)、スポーツも大好きなんだけど、案外手先が器用で、他の人からは「想像できん!」なんて言われてます(笑)。休みの日は牛骨を使ってチョーカーを作ったり、囲炉裏を作ったり。冬はスノーボードもしますよ。林業作業では、一応ひと通りはこなして、最近は若い仕事師の現場研修の手伝いもしてます。これからも若い人がどんどん入ってきてほしいね。

八田 鉄平さん
徳島県林業経営者協同組合

地元の出身やけど県外の大学に通って、24歳まで県外で働いてました。でも、父親が病気になるって、Uターンしようかな。地元に戻るなら

農業もエエかなあ…」なんて考えてたんやけど、森林組合の募集チラシを見て、全くの素人のまま林業の世界に入りました。それからしばらくして、今の会社に転職して、作業道つけたり高性能林業機械に乗ったりしてます。林業を始めてもうすぐ10年。肋骨を折るようなケガをしたこともあるんですけど、だからこそ日頃の安全確認は怠らないようにしてます。自分が仕事をした山が、5年後、10年後にはどんな山になってるんだろうなんて想像しながら仕事するのが楽しいです。

清水 宏耕さん
(株)ウッドピア

23歳の時、歩き遍路で四国八十八ヶ所を巡りました。その時に各地で受けたお接待に感動して、「この人情豊で自然に恵まれた四国で働きたい」という思いが募ったんですよ。27歳で結婚して、今度は夫婦で「林業労働力確保支援センター」を訪ね、「徳島で林業をしたい!」と相談したら、今の会社を紹介されてね。翌日、会社に行き社長に直談判。入社が決まって、4ヶ月後に徳島に移住、林業の世界に入りました。今は高性能林業機械のオペレーターとして、山仕事の毎日です。徳島へ来てから子供も二人生まれ、家族4人で山暮らしを満喫してます。

木を伐ることは森を守ること…

徳島の森林の面積は県全体の8割弱。そのうちの、「人工林」という、人が植えた森林の面積はだいたい6割。これはものすごい面積と思わんで? 戦争が終わって、ハゲ山とか痩せた山に、それこそ一懸苗木を植えたんですよ。ほなけど、苗木を植えてから売り物になるまで何十年もかかるだろ。それまで製材の材料が無いけん外国材を輸入した。森林になったけど、山の中に入ったら、光が入ってこんぐらい木が密集して、下草が生えんトコもようけある。伐らんけんよ。林業を知らんモンは「木を伐ることは悪」みたいなことを言うけど、それはホンマに大間みたら伐る人がおらん。林業が廃れてる間に人もおらんようになってしまったんやなあ。「林業」っちはもうのおも山あいの町も活気づくし、山が痛むことも防ぐ。山が痛まんだらCO2はようけ吸ってくれるし、山は崩れんし、水もきれいになる。町の人も喜ぶよ。ホンマいろんなトコで役に立ってると思わんで。木を伐ったあとはおつて、ありがたいことなんやけど、まだまだ足りん。もっともっと多くの人が徳島の山に働きに来てほしいよ。

スイングヤーダ



重機に集材用ウインチが搭載され、伐採した木をワイヤーで引っ張り、集材する機械。集材された木の移動・整理を簡単に行うため、グラブルのアタッチメントを搭載した重機をベースマシンにするのが一般的。

タワーヤーダ

トラックや林内作業車に集材用のウインチと支柱を装備した、移動可能な集材機。従来の固定型集材機より簡単な索張りが可能になった。

機械を使えば力が無くても作業はできる!

もともとは土成町っていう平野部の出身なんですけど、結婚して上勝町に来ました。子育てが一段落した頃にチェーンソーカービングに出会って、チェーンソーを使う仕事ということで、森林組合に入ったんです。暗い山の中に入って、チェーンソーで木を伐るでしょ。そうすると、太陽の光が差し込んで急に明るくなる。そんな時に、仕事のやりがいを感じてます。イマドキ的林業って、木を伐るのはチェーンソー、集材も造材も運材もゼンブ機械なので、女の人でも林業は十分できますよ。一度、林業体験会みたいなのに来てみてください。まずはやってみることでいいです。

平尾 綾さん
徳島中央森林組合

グラブプル



木材をつかむ機械。木材の移動、トラックへの積み込みなど、いろんな場面で活躍する。

プロセッサ



集材した木の枝を払い、決まった材長の丸太に玉伐りする機械。徳島県内では平成6年頃から導入が始まり、現在ではほぼすべての木材生産現場で見られるようになるほど一般的な林業機械になった。

フォワーダ



生産した丸太を山から土場まで運ぶための機械。徳島県のような、山が急峻な地域では、作業道の勾配がきつくなるため、キャタピラタイプが一般的。

主伐



植え付け



除伐・間伐



下刈



林業はこんな仕事です

枝打ち

